

政策シート

(政策名) ファシリティマネジメントの推進
(予算費目名) 資産経営費

(総合計画体系)

「分野」 地方自治・都市経営

30年後の姿 協働による持続可能な都市経営を推進し、全国をリードする自立した基礎自治体になっている。

10年後の目標

- ・ 協働に関わる多様な主体が連携し、協働による質の高い市民サービスが提供されている。
- ・ 公共インフラの整備・維持・管理に民間活力の導入が進んでいる。

◆基本政策 将来像を実現する財政運営、財産管理、財源確保の推進

◇政策の概要

保有財産の適正化による財政負担の軽減を図る。
適切な施設の管理・運営の下、より一層の市民サービスの向上を図る。
遊休財産の整理により有効活用を推進し財源確保を図る。

◇政策のコスト（千円）

		H27
年関係費(A+B+C)	予算	2,040,320
	決算	
	事業費 (A)	1,884,960
	人件費 (B)	155,360
	報酬 (C)	

◇政策の指標

政策指標（単位）	単位	H36 目標値	年度	H27
ハコモノ資産の縮減(延床面積)	千㎡	H27策定	目標	7.5
			実績	
遊休財産の売却(売却額)	億円	30	目標	3
			実績	
			目標	
			実績	

◇政策の進捗・課題

<進捗>

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
							正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	資産経営推進事業	○	○		405,566	353,066	7.5				
2	公有財産維持管理事業		○		155,736	127,876	3.9			0.2	
3	借地適正化事業				509,100	500,000	1.3				
4	庁舎等維持管理事業				577,769	529,049	3.2			9.4	
5	公有自動車管理運営事業				73,503	59,823	1.2	1.0		0.6	
6	資産管理基金積立金				314,060	313,360	0.1				
7	庁舎整備基金積立金				768	68	0.1				
8	資産経営運営経費(一般諸経費のみ)				3,818	1,718	0.3				
計					2,040,320	1,884,960	17.6	1.0	0.0	10.2	0

※人工単価(千円) 正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) 資産経営推進事業

◇事業目的・事業対象

保有する資産を明確にしたうえで、施設の見直しや統廃合による保有財産の縮減、民間活力の積極的な導入による効率的な施設の設置及び運営、遊休財産の活用企画、公の施設の市民サービス向上を図る。

◇事業の概要

- ・浜松市公共施設等総合管理計画の策定
- ・浜松市公共施設等総合管理計画の進捗管理
- ・廃止施設の解体の推進
- 【重点戦略項目 No.130】
- ・指定管理者制度の見直し
- ・新清掃工場のPFIによる整備など民間活力の積極的な導入

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
H20	-	一般会計	自治事務(その他)		○	○

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	353,066
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	300,000
	一般財源	53,066
	一般会計繰入金	
	人件費(報酬等) (千円)	
	人件費 (千円)	52,500
人工	正規	7.5
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
指定管理者制度の見直し	130	見直し		制度運用・検証	制度運用・検証
ハコモノ資産の延床縮減面積(千㎡)	-	7.5			H27策定

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

補助シート (事業名) 資産経営推進事業

◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
130	<ul style="list-style-type: none"> 事業者選定時におけるインセンティブ制度の導入など、マニュアルの見直し 	<ul style="list-style-type: none"> 制度運用、検証 	<ul style="list-style-type: none"> 制度運用、検証 	<ul style="list-style-type: none"> 制度運用、検証

行財政改革の取り組み (事業名) 資産経営推進事業

◇取組概要

持続可能な行財政運営を実現するため公共施設等総合管理計画(平成27年度策定予定)に基づき公有財産の最適化を図る。

◇行財政改革の視点 3 ファシリティマネジメントの推進

◇行財政改革の進行管理 (行政経営計画、個別計画等、政策・事業シートのうち、該当する口にチェック)

行政経営計画 取組番号 3001
 取組事項名 公有財産の適正な管理と総量縮減

個別計画等 計画名等 _____

政策・事業シート (以下の項目に記載)

◇行財政改革の指標・効果額

指標 (単位)		H27	H28	H29	H30	最終値
1	計画値	7.5	H27策定	H27策定	H27策定	H27策定
	実績値					
効果額 (千円)		0	0	0	0	0

◇行財政改革の評価

◀年度末の進捗状況 ▶

事業シート (事業名) 公有財産維持管理事業

◇事業目的・事業対象

公有財産の維持管理を行うとともに市有地の売却や貸付など適正な管理を行い市の安定的な資産経営を図る。

◇事業の概要

- ・公有財産の総括及び管理の指導
- ・公有財産の取得、管理、処分及び調整
- ・公有財産台帳の整理や市有財産の保険及び共済の加入
- ・遊休財産の売却・貸付等の推進

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
S39	-	一般会計	自治事務(その他)		-	○

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	127,876
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	3,481
	一般財源	124,395
	一般会計繰入金	
人件費(報酬等) (千円)		
人件費 (千円)		27,860
人工	正規	3.9
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	0.2

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

事業シート (事業名) 借地適正化事業

◇事業目的・事業対象

借地の購入又は返還により借地の解消を図る。

◇事業の概要

- ・施設主管課による借地購入交渉の支援
- ・借地上の廃止施設を解体
- ・借地料削減状況の進捗管理

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
H26	-	一般会計	自治事務(その他)		-	-

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	500,000
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	500,000
	一般財源	
	一般会計繰入金	
人件費(報酬等) (千円)		
人件費 (千円)		9,100
人工	正規	1.3
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

行財政改革の取り組み (事業名) 借地適正化事業

◇取組概要

本来市が所有すべき借地を取りまとめ、購入又は返還により借地の整理と解消を図る。

◇行財政改革の視点 3 ファシリティマネジメントの推進

◇行財政改革の進行管理 (行政経営計画、個別計画等、政策・事業シートのうち、該当する口にチェック)

行政経営計画 取組番号 3002
 取組事項名 市が保有すべき借地の整理と解消

個別計画等 計画名等 _____

政策・事業シート (以下の項目に記載)

◇行財政改革の指標・効果額

指標 (単位)		H27	H28	H29	H30	最終値	
1 借地料削減額 【単位: 億円】 ※施設存続不透明な借地や費用対効果の少ない借地を除く。	計画値	0.2	0.2	0.3	0.3	1(累計)	
	実績値						
効果額 (千円)		累積	20,000	40,000	70,000	100,000	230,000

◇行財政改革の評価

◀年度末の進捗状況 ▶

事業シート (事業名) 庁舎等維持管理事業

◇事業目的・事業対象

本庁舎等の整備及び維持管理並びに、庁舎内の部課の適切な配置により適正な管理・運営を図る。

◇事業の概要

- ・本庁舎、分庁舎の修繕
- ・庁舎の設備点検や警備などの委託業務及び駐車場の適正な管理
- ・電話料や電気料など庁舎使用に係る光熱水費の適正な管理

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
S39	-	一般会計	自治事務(法令義務)	消防法、労働安全衛生法、電気事業法、水道法ほか	-	-

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	529,049
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	3,415
	一般財源	525,634
	一般会計繰入金	
人件費(報酬等) (千円)		
人件費 (千円)		48,720
人工	正規	3.2
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	9.4

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
法令に則った適切な施設の維持管理(%)	-	100			100

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

事業シート (事業名) 公有自動車管理運営事業

◇事業目的・事業対象

市公用車の効率的な車両管理及び安全な運行管理により職員の円滑な業務遂行を図る。

◇事業の概要

- ・共用車両の車検・点検・修繕、自賠責・任意保険加入、燃料費支払い及び運転管理各業務の実施
- ・本庁舎、分庁舎及び区役所等の車両一元化管理及び公用車リース化の推進
- ・共用車両の貸出し及び維持管理
- ・駐車場施設の維持管理
- ・公用車交通事故削減のための交通事故対策委員会の開催

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
S48	-	一般会計	自治事務(その他)	浜松市車両管理規定、自動車損害賠償保障法	-	-

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	59,823
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	100
	一般財源	59,723
	一般会計繰入金	
人件費(報酬等) (千円)		
人件費 (千円)		13,680
人工	正規	1.2
	再任用(h31)	1.0
	再任用(h26)	
	非常勤	0.6

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
公用車リース進捗率(%)	-	70		100	100

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

事業シート (事業名) 資産管理基金積立金

◇事業目的・事業対象

公有財産の適正な管理に資するため、基金を設置し活用を図る。

◇事業の概要

・市有地売り払い相当額及び基金から生じる利子の積立

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
H20	-	一般会計	自治事務(その他)		-	-

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	313,360
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	6,515
	一般財源	306,845
	一般会計繰入金	
	人件費(報酬等) (千円)	
	人件費 (千円)	700
人工	正規	0.1
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
基金の適切な管理(%)	-	100			100

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

事業シート (事業名) 庁舎整備基金積立金

◇事業目的・事業対象

市庁舎の整備費に充てるための、基金を設置し活用を図る。

◇事業の概要

・基金から生じる利子の積立

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
S44	-	一般会計	自治事務(その他)	浜松市庁舎整備基金に関する条例	-	-

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	68
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	68
	一般財源	
	一般会計繰入金	
	人件費(報酬等) (千円)	
	人件費 (千円)	700
人工	正規	0.1
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
基金の適切な管理(%)	-	100			100

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

事業シート (事業名) 資産経営運営経費(一般諸経費のみ)

◇事業目的・事業対象

資産経営の推進にあたり必要となる事務経費

◇事業の概要

・資産経営の推進にあたり必要となる事務用品等の購入や事務機器のリース等

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	1,718
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	
	一般財源	1,718
	一般会計繰入金	
人件費(報酬等) (千円)		
人件費 (千円)		2,100
人工	正規	0.3
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

政策シート

(政策名) ファシリティマネジメントの推進
(予算費目名) 土地開発基金管理費

(総合計画体系)

「分野」 地方自治・都市経営

30年後の姿 協働による持続可能な都市経営を推進し、全国をリードする自立した基礎自治体になっている。

10年後の目標

- ・ 協働に関わる多様な主体が連携し、協働による質の高い市民サービスが提供されている。
- ・ 公共インフラの整備・維持・管理に民間活力の導入が進んでいる。

◆基本政策 将来像を実現する財政運営、財産管理、財源確保の推進

◇政策の概要

公用若しくは公共用に供する土地又は公共の利益のために取得する必要がある土地をあらかじめ取得することにより、市行政の円滑な運営を図る。

◇政策のコスト（千円）

		H27
年関係費(A+B+C)	予算	1,481
	決算	
	事業費 (A)	781
	人件費 (B)	700
	報酬 (C)	

◇政策の指標

政策指標（単位）	単位	H36 目標値	年度	H27
			目標	
			実績	
			目標	
			実績	
			目標	
			実績	

◇政策の進捗・課題

<進捗>

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
							正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	土地開発基金積立金				1,481	781	0.1				
計					1,481	781	0.1	0.0	0.0	0.0	0

※人工単価（千円） 正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) 土地開発基金積立金

◇事業目的・事業対象

公用若しくは公共用に供する土地又は公共の利益のために取得する必要がある土地をあらかじめ取得することにより、市行政の円滑な運営を図る。

◇事業の概要

・基金から生じる利子の積立

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
S44	-	一般会計	自治事務(法令義務) 自治事務(その他)	浜松市土地開発基金に関する条例	-	-

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	781
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	781
一般財源		
一般会計繰入金		
人件費(報酬等) (千円)		
人件費 (千円)		700
人工	正規	0.1
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
基金の適切な管理(%)	-	100			100

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

政策シート (政策名) ファシリティマネジメントの推進

(予算費目名) その他公共・公用施設災害復旧費

(総合計画体系)

「分野」 地方自治・都市経営

30年後の姿 協働による持続可能な都市経営を推進し、全国をリードする自立した基礎自治体になっている。

10年後の目標

- ・ 協働に関わる多様な主体が連携し、協働による質の高い市民サービスが提供されている。
- ・ 公共インフラの整備・維持・管理に民間活力の導入が進んでいる。

◆基本政策 将来像を実現する財政運営、財産管理、財源確保の推進

◇政策の概要

災害が発生した場合に、迅速な応急措置等で、市有財産を保全することにより、市民の安全及び行政機能の回復を図る。

◇政策のコスト (千円)

◇政策のコスト (千円)		H27
年関係費(A+B+C)	予算	123,640
	決算	
	事業費 (A)	120,000
	人件費 (B)	3,640
	報酬 (C)	

◇政策の指標

政策指標 (単位)	単位	H36 目標値	年度	H27
災害時の迅速な復旧(復旧率)	%	100	目標	100
			実績	
			目標	
			実績	
			目標	
			実績	

◇政策の進捗・課題

<進捗>

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
							正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	市有財産災害復旧事業				123,640	120,000	0.2			0.8	
計					123,640	120,000	0.2	0.0	0.0	0.8	0

※人工単価（千円） 正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) 市有財産災害復旧事業

◇事業目的・事業対象

災害により、市有財産(土地・建物)が甚大な被害を被った場合に、迅速に復旧することにより市民の安全及び行政機能の速やかな回復を図る。

◇事業の概要

・自然災害により被災した市有施設の機能回復を図るための復旧工事の施工

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
S39	-	一般会計	自治事務(その他)		-	-

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	120,000
	決算	
	国・県支出	
	市債	60,000
	その他	
	一般財源	60,000
	一般会計繰入金	
人件費(報酬等) (千円)		
人件費 (千円)		3,640
人工	正規	0.2
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	0.8

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
災害時の迅速な復旧(%)	-	100			100

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

政策シート (政策名) ファシリティマネジメントの推進

(予算費目名) 熊財産区特別会計

(総合計画体系)

「分野」 地方自治・都市経営

30年後の姿 協働による持続可能な都市経営を推進し、全国をリードする自立した基礎自治体になっている。

10年後の目標

- ・ 協働に関わる多様な主体が連携し、協働による質の高い市民サービスが提供されている。
- ・ 公共インフラの整備・維持・管理に民間活力の導入が進んでいる。

◆基本政策 将来像を実現する財政運営、財産管理、財源確保の推進

◇政策の概要

市と財産区の一体性の確保に努めるとともに、土地及び山林等の財産区財産の適正な管理及び処分によって、財産区住民の福祉の増進を図る。

◇政策のコスト (千円)

		H27
年関係費(A+B+C)	予算	9,573
	決算	
	事業費 (A)	8,873
	人件費 (B)	700
	報酬 (C)	

◇政策の指標

政策指標 (単位)	単位	H36 目標値	年度	H27
財産区の適正な管理	%	100	目標	100
			実績	
			目標	
			実績	
			目標	
			実績	

◇政策の進捗・課題

<進捗>

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
							正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	熊財産区				9,573	8,873	0.1				
計					9,573	8,873	0.1	0.0	0.0	0.0	0

※人工単価（千円） 正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) 熊財産区

◇事業目的・事業対象

熊財産区が所有する土地及び山林の財産を管理するため財産区管理会を設置し、適正な管理及び処分によって、財産区住民の福祉の増進を図ることを目的とする。

◇事業の概要

- ・熊財産区管理会の開催
- ・財産区所有の山林管理に要する経費の執行

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
S31	-	特別会計	自治事務(法令義務)	地方自治法第294条～第297条、浜松市財産区管理会の設置等に関する条例	-	-

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	8,873
	決算	
	国・県支出	1
	市債	
	その他	504
	一般財源	8,368
	一般会計繰入金	
	人件費(報酬等) (千円)	
	人件費 (千円)	700
人工	正規	0.1
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
財産区の適正な管理	-	100			100

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み